

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城	開設学科	園芸学専攻				
科目名称[英語名称]	園芸昆虫学特別演習Ⅱ					授業形態	実験・実習		
科目コード	642390	単位数	12	配当学年	1月2日	実務経験教員担当		アクティブ ラーニング	○
教員氏名	新谷 喜紀								
授業概要	昆虫の生態や害虫防除に関して、修士論文作成に向けて実験・調査を行う。計画的に実験・調査を行い、データの採取やとりまとめ、結果の意義について学びます。このような研究活動を通して、プレゼンテーション能力や考察能力などの応用範囲の広い能力の開発を目的とする。								
関連する科目	園芸昆虫学特論Ⅰ、Ⅱや園芸昆虫学特別演習Ⅰ、Ⅱを同時に履修しておくとい良いでしょう。								
授業の進め方と方法	修士論文のための研究を行います。実験方法や実験の経過、結果の解釈について、ディスカッションします。								
授業計画	第1回 研究の目的								
	第2回 データ採集法・実験法								
	第3回 データ採集法・実験法								
	第4回 データ採集法・実験法								
	第5回 データ採集法・実験法								
	第6回 データ採集法・実験法								
	第7回 データ採集法・実験法								
	第8回 データ採集法・実験法								
	第9回 データ採集法・実験法								
	第10回 データ採集法・実験法								
	第11回 データ採集法・実験法								
	第12回 データ採集法・実験法								
	第13回 データ採集法・実験法								
	第14回 データ採集法・実験法								
	第15回 データ採集法・実験法								
学位授与の方針(DP)との 関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力	(1)	○	(2)					
	2. 汎用的技能を応用し活用する能力	(1)	○	(2)					
	3. 人間力、社会力、国際性の涵養	(1)		(2)			(3)		
		(4)		(5)					
授業の到達目標	最新の研究手法や害虫防除法など、実践的な知識を習得し、プレゼンテーションに習熟する。								
授業時間外の学修	文献を検索や読解、研究の計画の立案やその修正などについて、常に考える。								
課題に対するフィードバック	修士論文作成の過程には、報告、連絡、相談などの繰り返しが含まれ、それに応じてアドバイス等を行う。								
評価方法・基準	修士論文の内容で評価しますが、実験態度(30点)と実験結果(70点)で採点します。								
テキスト	なし								
参考書	なし								
備考									